



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月10日

上場会社名 ノイルイミュン・バイオテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4893 URL <https://www.noile-immune.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉田 耕治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 永井 寛子 TEL 03 (5843) 7819  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	11	—	△481	—	△832	—	△833	—
2022年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	△21.03	—
2022年12月期第2四半期	—	—

(注) 1. 2022年12月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第2四半期の数値および2023年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2023年12月期第2四半期潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,132	5,933	5,933	4,293	96.6
2022年12月期	4,641	4,300	4,300	4,293	92.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 5,926百万円 2022年12月期 4,293百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年12月期の業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	319	△49.0	△1,535	—	△1,832	—	△1,834	—	△44.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	43,202,865株	2022年12月期	39,579,865株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	－株	2022年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	39,639,914株	2022年12月期2Q	－株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は、「がんを克服できる未来の創生に貢献する」という経営理念の下、当社の独自技術であるPRIME (proliferation inducing and migration enhancing) 技術を用いた固形がんに対するCAR-TやTCR-Tなどの遺伝子改変免疫細胞療法の研究開発に取り組んでおります。

当第2四半期累計期間における当社事業の概況としまして、PRIME技術を基盤とした自社創薬事業及び共同パイプライン事業をこれまでに引き続き推進いたしました。自社創薬事業におきましては、当社パイプラインNIB101について、対象症例の同定を進めております。同じく当社が創製したNIB102およびNIB103については、導出先の武田薬品工業株式会社により研究開発が進められ、両者とも第I相臨床試験が進行しております。この他当社は自社パイプラインのさらなる拡充を図るべく、引き続き研究開発を進めております。

共同パイプライン事業におきまして、当社がPRIME技術をライセンスしているAdaptimmune therapeutics plc, Autolus therapeutics plc及び中外製薬株式会社による研究開発が進行しております。また、技術評価に関する契約を締結している第一三共株式会社において評価研究を実施中です。

なお、2023年4月24日、当社はリバーセル株式会社と共同研究および事業化を目指す提携を行ったことを発表しました。リバーセルの有するiPS細胞等の多能性幹細胞から免疫細胞を作製する技術と当社の技術を組合せ、次世代型の他家遺伝子改変免疫細胞療法に関する共同研究を開始しております。

当第2四半期累計期間における事業収益は11,344千円を計上したものの、継続的な研究開発活動を実施する一方で新規のライセンスに関する契約の締結が行われなかったことから、営業損失は481,500千円となりました。さらに、グローバルオフリングによる東京証券取引所グロース市場上場(2023年6月28日付)に伴う弁護士報酬等を営業外費用として341,602千円計上したこと等により経常損失は832,341千円、四半期純損失は833,554千円となりました。

なお、当社は、がん免疫療法創薬事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は6,132,242千円となり、前事業年度末に比べ1,491,209千円増加しました。これは主に、現金及び預金が1,432,595千円、未収消費税等が55,684千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末の負債は198,640千円となり、前事業年度末に比べ141,774千円減少しました。これは主に、未払費用が39,505千円、未払法人税等が3,951千円増加した一方で、未払金が148,389千円、預り金が37,319千円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は5,933,601千円となり、前事業年度末に比べ1,632,983千円増加しました。これは主に、上場に伴う有償一般募集増資による新株の発行により資本金が1,233,269千円増加、資本剰余金が1,233,269千円増加した一方で、四半期純損失の計上により利益剰余金が833,554千円減少したことによるものであります。

### (3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、5,953,593千円となり、前事業年度末に比べ1,432,595千円増加しました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に使用した資金は、509,179千円となりました。これは主に、税引前四半期純損失832,341千円の計上、未収消費税等の増加59,227千円等による減少があった一方で、上場関連費用341,602千円の計上及び未払金の増加24,605千円等による増加があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は5,316千円となりました。これは、研究施設増床のための差入保証金の差入による支出5,316千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で得た資金は、1,947,090千円となりました。これは、上場に伴う有償一般募集増資による株式の発行による収入2,457,905千円および、上場関連費用の支出510,815千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年6月28日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

当社は、PRIME技術を基盤として自社創薬事業及び共同パイプラインを推進しております。このような事業において、既存のパートナーとのプロジェクトの進捗によるマイルストーン収入および新たなパートナーとの提携によるアップフロント収入はパートナーの状況および新たなパートナーとの交渉状況により大きく変動します。

したがって、現時点では業績に与える未確定な要素が多いことから、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,520,997	5,953,593
貯蔵品	3,926	8,170
前渡金	26,943	27,077
前払費用	27,015	22,682
未収消費税等	—	55,684
その他	5,301	3,108
流動資産合計	4,584,184	6,070,315
固定資産		
投資その他の資産		
長期前払費用	3,007	2,768
長期預け金	35,034	35,034
差入保証金	18,806	24,123
投資その他の資産合計	56,848	61,926
固定資産合計	56,848	61,926
資産合計	4,641,032	6,132,242
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	217,815	69,425
未払費用	45,939	85,445
未払法人税等	18,309	22,261
契約負債	4,846	8,866
預り金	44,728	7,408
その他	3,542	—
流動負債合計	335,181	193,406
固定負債		
資産除去債務	5,233	5,233
固定負債合計	5,233	5,233
負債合計	340,414	198,640
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,787,552	4,020,821
資本剰余金	2,765,396	3,998,665
利益剰余金	△1,259,232	△2,092,787
株主資本合計	4,293,716	5,926,700
新株予約権	6,901	6,901
純資産合計	4,300,617	5,933,601
負債純資産合計	4,641,032	6,132,242

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
事業収益	11,344
事業費用	
事業原価	1,835
研究開発費	286,799
その他の販売費及び一般管理費	204,209
事業費用合計	492,844
営業損失(△)	△481,500
営業外収益	
受取利息	22
その他	0
営業外収益合計	22
営業外費用	
為替差損	628
上場関連費用	341,602
株式交付費	8,632
営業外費用合計	350,863
経常損失(△)	△832,341
税引前四半期純損失(△)	△832,341
法人税、住民税及び事業税	1,213
法人税等合計	1,213
四半期純損失(△)	△833,554

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純損失(△)	△832,341
受取利息	△22
上場関連費用	341,602
株式交付費	8,632
為替差損益(△は益)	382
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,243
前渡金の増減額(△は増加)	△133
未収消費税等の増減額(△は増加)	△59,227
未払金の増減額(△は減少)	24,605
未払費用の増減額(△は減少)	△519
契約負債の増減額(△は減少)	4,020
その他	10,460
小計	△506,784
利息及び配当金の受取額	18
法人税等の支払額	△2,420
法人税等の還付額	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	△509,179
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
差入保証金の差入による支出	△5,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,316
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
株式の発行による収入	2,457,905
上場関連費用の支出	△510,815
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,947,090
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,432,595
現金及び現金同等物の期首残高	4,520,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,953,593



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月28日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。株式上場にあたり、2023年6月27日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式3,623,000株（発行価格740円、引受価額680.80円、資本金組入額340.40円）の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,233,269千円増加しております。

この結果、当第2四半期会計期間末において資本金が4,020,821千円、資本剰余金が3,998,665千円となっております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当第2四半期累計期間（自2023年1月1日 至2023年6月30日）

当社は、がん免疫療法創薬事業の単一セグメントであり、セグメント情報の記載を省略しております。